保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2月15日

社会福祉法人ふたば福祉会 はぐみ

事業所名 はぐみ

保護者等数(児童数)24名

回収数20 名 割合83 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	19人	1人		申し訳ないですが、はぐみ さんの室内、建物を見てい ないのでどちらとも言えな い。	スペースが十分かどう かは利用状況もふまえ 常に検証していきた い。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17人	3人			専門性を高めるための スキルアップ研修やコ ンサルテーションの機 会をこれまでも設けて きましたが、今後も継 続します。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になされ ているか	17人	3人		申し訳ないですが、はぐみ さんの室内、建物を見てい ないのでどちらとも言えな い。	保育所跡の建物なのでバリアフリー化の基準を満たしていますが、今後も細かな配慮を続けます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計 画が作成されているか	17人				
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫され ているか	19人		1人	いろんな取り組みがあり、 満足しています。	こどもの特性をふまえた総合 的な支援・専門的な支援を 提供することを目標にした い。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	7人	10人	3人	民生委員さんや地域の高 齢者の方との交流がある。	放課後学童クラブとの 交流を目標とします。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	19人	1人			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができているか	17人	2人	1人		もう少し丁寧に日頃から子どもの状況や発達の課題を共通理解できるように面談や相談の機会を複数回設けていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	18人	1人	1人	色々と困り事など相 談にのってくれてい る。	タイミングを逃さないよ うに保護者への助言や 支援に取り組みたい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	9人	7人	4人		年度内に保護者会を 開催します。令和6年3 月5日を予定。保護者 同士の連携の支援を 目標にしています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速か つ適切に対応しているか	19人		1人		子どもや保護者からの 苦情について、もう少し 丁寧な対応の体制を 整備するとともに、苦 情があった場合の対り の方法も反省し、より 迅速かつ丁寧に適切 に対応していきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	19人	1人			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19人	1人			月1回の定期的な会報 の発行もマンネリ化せ ず、自己評価の結果や 活動評価の発信も丁 寧に行うように努めて いきたい
	14	個人情報に十分注意しているか	20人				

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	18人	2人	説明を受けていま す。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	18人	2人		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19人	1人	ニコニコ笑顔で通所し ている。	通所をこれからも楽し みして頂けるように創 意工夫を怠らないよう にしたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	19人	1人	必要な時や、時々変化 があった時に電話で様 子を伝えてくれて有難 いです。	